



発行：釜石山田道路安全協議会  
 代表：西松建設株式会社  
 編集・監修：国土交通省 南三陸国道事務所  
 建設監督官(釜石山田道路担当)  
 発行日：平成25年12月1日

### (仮称)大槌第2トンネルの着工式が行われました



吉里吉里小学校6年生 児童による鹿子踊り

11月22日(金)、三陸沿岸道路・釜石山田道路において最長となる(仮称)大槌第2トンネル(L=2,043m)の着工式が関係者約80名の出席のもと、同トンネル終点側坑口で行われました。式典の冒頭、工事の無事故・無災害を祈念し、大槌町立吉里吉里小学校の6年生による「吉里吉里鹿子踊り」が披露されました。施工者を代表し前田建設工業(株)の青木敏久東北支店長は「素晴らしい自然環境に十分に配慮しながら地域の復興に寄与できるよう全力で工事に当る」と決意を述べました。来賓の碓川豊大槌町長は「心と心をつなぐ道路は、先人が古来から求めてきたもの。もうすぐ震災から1,000日を迎えるが、このトンネル工事の様に復興の形が目に見え始めている」と祝辞を述べました。式典では、大槌町長をはじめ、地元関係者、吉里吉里小学校児童、発注者、施工者らが鍬入れを行い、工事の安全と早期完成を祈りました。式典後には吉里吉里小学校児童を対象に「トンネルの造り方」の勉強会を行い、児童達は真剣な表情で説明を聞いていました。



来賓による鍬入れ



式典に参加頂いた皆さま



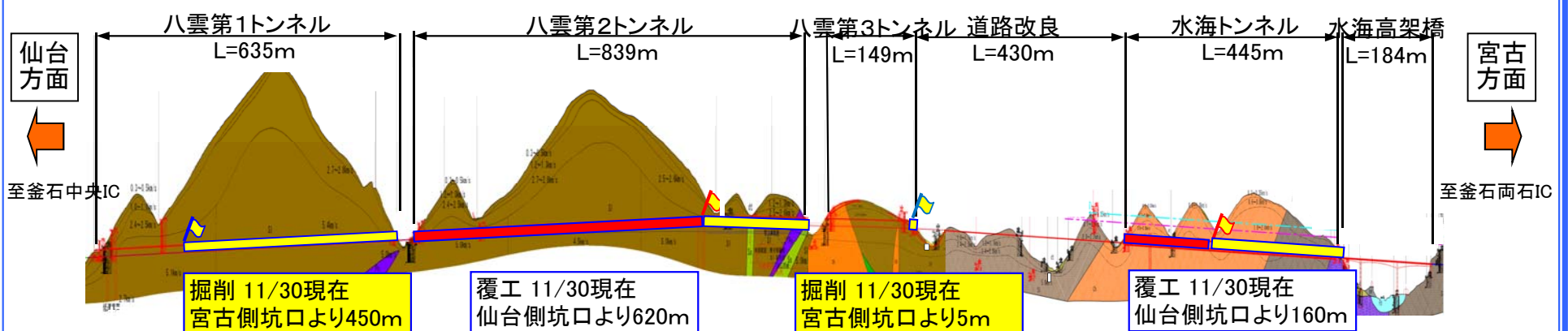
トンネル勉強会の様子

### 工事の進捗状況をお知らせします

#### 国道45号 釜石山田道路工事

JV 熊谷組・オリエンタル白石特定建設工事共同企業体

国道45号釜石山田道路工事では、11月下旬から4本目のトンネルとなる八雲第3トンネルの掘削に着手いたしました。八雲第2トンネルと水海トンネルでは掘削が終了し、覆工コンクリートの打設を行っています。また、八雲第1トンネルでは、発破振動の影響を軽減するため、爆薬量の調整を行う工法を用いるとともに、発生する発破振動を確認しながら掘削作業を進める等、周辺環境に配慮した施工に努めています。



#### 現場担当より



(現場代理人:堂藤和雄)

朝晩の冷え込みが身にこたえる時節となりました。皆様如何お過ごしでしょうか。現在、各トンネルとも順調に推移しており、上記の工事進捗となっております。また、八雲第1トンネルでは、掘削に伴う爆薬量の調整等を行い、騒音・振動の軽減に努めて施工して参りますので、引き続き工事へのご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。



八雲第1トンネル 施工状況



八雲第3トンネル 宮古側坑口状況

ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

国土交通省 東北地方整備局 南三陸国道事務所 建設監督官(釜石山田道路担当)

〒026-0301 釜石市鶴住居町第7地割13-7 TEL:0193-29-1625

FAX:0193-29-1645

ホームページ URL: <http://www.thr.mlit.go.jp/minamisanriku/index.html>

